

または18年度に完成させる。
建設地は旭区と緑区、泉区を除外。国
有地貸与の場合は、説明会以降に所在地
リストを公表する。

説明会は健康福祉総合センターで午後
3時から。参加希望者を4月7日まで受
け付ける。

問い合わせ先は高齢施設課。

が応募した。次点はワー
クステーション（横浜市
中区）。

市場小第二方面校は10
年間の暫定小学校。規模
は鉄骨造4階建て延べ約
9000平方メートル。普通学
級20教室。校舎西側の給
食室の上部2、3階は屋
内運動場（アリーナ）で
4階がプール。
設備は太陽光・風力発
電、ソーラーチームニーな
どを採用する。

18年6月までに設計を
進め、10月～20年3月に
建設する。

建設地は鶴見区元宮2
ノ5。

プロポーザルには5者
が応募した。次点は金子

横浜市

朋光会を選定

名瀬ホーム跡地 養老の事業者

横浜市健康福祉局は、
戸塚区に建設する養護老
人ホームの整備・運営事業
者に社会福祉法人朋光会
（横浜市戸塚区名瀬町1
566）を選定し、整備費
補助金の交付を決めた。
名瀬ホーム（戸塚区名
瀬町791ノ14）の跡地
に定員120人の養護老
人ホームを整備、運営す
る。

化・産業化拠点「ライフイ
ノベーションセンター」で延べ約1万6000平

建設中のLIC

4月12日に完成内覧会
を開催する予定だ。

ハマカラ異業種交流会 マンション管理の実情学ぶ 横浜市内で勉強会

今回は紅友サービ
（横浜市西区）の佐野彰
良管理部部长が「分譲マ
ンションと管理組合、そ
の運営・建物維持は大丈
夫ですか」と題してマン
ション管理の実情につい
て講演。写真や図表を交
えながら、長期的な視点
に立った維持計画や、管
理組合運営などのポイン
トを分かりやすく説明し
た。出席者の中には自宅
マンションの管理組合に
携わる人も多く、講演の
前後には活発に意見を交
換した。

横浜市の中小企業経営
者などが集まるハマカラ
異業種交流会（代表・小
竹一臣いそご法務小竹行
政書士事務所長）は29日、
横浜市内で勉強会を開い

安全大会

無事故・無災害の 達成を誓う

横浜ライト工業



あいさつする小竹所長

横浜ライト工業（横浜市
保土ヶ谷区浜口伸一社長）
は28日、本社で2016年
第2回安全衛生集会を開い
た。写真。

浜口社長は「これから現
場が忙しくなるが、仕事を



する上では何より健康が第
一だ。日々の健康・体調管
理をしっかり行ってほし
い」と強く呼び掛けた。
集会では16年度安全衛生

副市長に 秦氏を選任

歴史。早稲田大学政治経
済学部政治学科卒。58年
生まれ、57歳。
日から4年間。
小野秀樹（おの・ひで

16年度予算成立受け 前倒し実施示唆

安倍首相

2016年度当初予算
の成立を受けて29日に会

活動方針である「重機転倒
防止対策・人災事故の撲滅」
を説明した上で、工事部と
今井工場が重機関連災害の
防止などに取り組むとした
4、5月度安全強化目標を
伝達。▽朝礼前清掃の伝達
存続▽通勤車両の清掃点検
▽現場詰め所の清掃▽KY
意識の向上▽挟まれ・転落
事故防止▽つり具の点検整
備などをあらためて確認
した。
最後に安全目標の「ST
OP！機械関連災害 あき
らめずに『災害ゼロ！』
を全員で読み上げ、無事故
・無災害の達成を誓った。